

春の火災予防運動



「不注意型」の火災に注意しましょう！

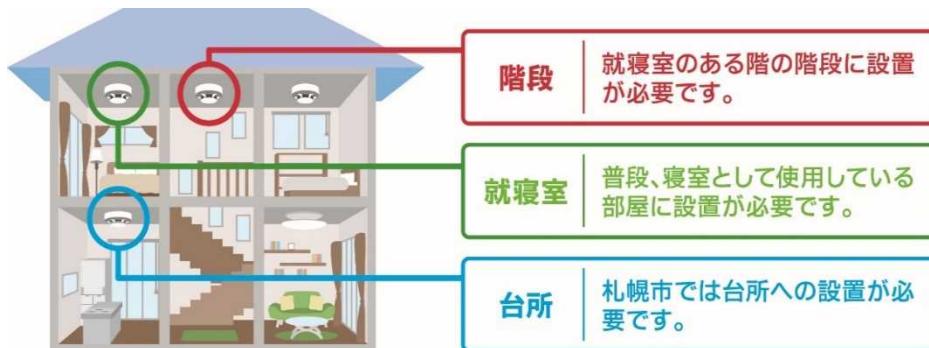
幅広い世代において「不注意型」の火災が多発していますので、皆さんのが火災を起こさないように意識することが重要です。また、春先は空気が乾燥し、風が強いため、火災は急速に拡大してしまいます。ごみ焼き、たばこの投げ捨ては、絶対にやめましょう。



住宅火災を防止しましょう！

火災は、あなたの大切な人や財産を一瞬で奪います。次の対策が有効です。

●住宅用火災警報器を設置しましょう！



※10年を目安に交換が推奨されています。

住宅用火災警報器の「連動型」がさらに効果的です。

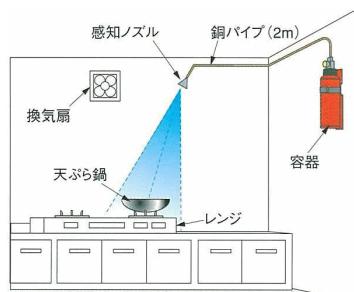
「連動型」は、火災を感知すると全ての感知器に伝達して音が鳴るため、火災発生場所にいなくても火災の発生を知ることができます！

●消火器または自動消火装置を設置しましょう！

【レンジフード設置型】



【壁面設置型】



【天井設置型】



札幌市消防局
自動消火装置助成事業

～ 市内居住の65歳以上の高齢者のみで構成される世帯を対象に1世帯につき、2台まで、購入・設置に要した費用の最大28,700円を助成します。

自主チェックシート

ご家庭に火災危険がないか点検しましょう。

火災危険	点検内容	チェック
こんろ	火をつけたこんろを放置し発火する。	火をつけたまま、その場を離れていないか。
	こんろ周りの物に燃え移る。	こんろ周りにタオルなどの燃えやすい物が置かれていないか。
	こんろ周りの油汚れなどに引火する。	こんろ周りは清掃し、油汚れなどが付着していないか。
	こんろの熱で壁内が燃える。	こんろの火が壁に接触していないか。
電気	電源コードのショート（短絡）や過熱により出火する。	電気コードを物の下敷きにしていないか。
	・ ト r a c k i n g や接触不良によりコンセントから出火する。	電気コードを束ねたまま使用していないか。
	・ 異常のある電気機器等から出火する。	コンセントやプラグにほこりが溜まっているか。
		電気機器に、熱くなる、異臭がするなどの異常はないか。
		リチウムイオン電池などのバッテリーに純正品以外を使用していないか。
たばこ	たばこの火種がごみに着火し火災になる。	灰皿のたばこは水に浸してから捨てているか。
	たばこの火種が落下し火災になる。	灰皿にたばこを溜めていないか。
	たばこの火種が枯草などに着火し、周囲に燃え広がる。	寝たばこ、歩きたばこをしていないか。
		たばこの吸殻をポイ捨てしていないか。

※ 火災の実験映像は、右記二次元コードからご確認いただけます。



【お問合せ先】札幌市中央消防署予防課 札幌市中央区南4条西10丁目 Tel 011-215-2120